SALAMANCA SELECTION

ジャーマンブラス
GERMAN BRASS

ドイツ最高峰の金管アンサンブル

結成50周年を迎え、18年ぶりの来日

©Gregor Hohenberg

[トランペット] マティアス・ヘプス / ウーヴェ・ケラー
クリスティアン・ヘッヒェル / アンドレ・ショッホ
[ホルン] クラウス・ヴァレンドルフ / ティルマン・ヘプス
[トロンボーン] エミール・ハデラー / フリッツ・ヴィンター / ウーヴェ・ブュッセル
[チューバ] シュテファン・アンブロジウス
[パーカッション] ヘルベルト・ヴァハテル

PROGRAM
世界的センセーションを巻き起こしてきた「J.S.バッハを中心としたクラシックの名曲」
世界各国の名曲をオリジナルアレンジで楽しむ"ジャーマンブラス世界紀行" ほか
※予告なく変更する場合がございます。

2025 10/11 SAT
15:00 開演 / 14:30 開場

サラマンカホール
岐阜市薮田南5-14-53

全席指定 S席 5,000円 | A席 3,000円 | 学生割引料金 2,000円(30歳まで)
サラマンカメイト S席 4,500円 | A席 2,700円

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。

ジャーマンブラス 特別レッスン
同日開催！ 11:30~12:40
●アンサンブル公開レッスン(聴講無料)
●個人/楽器別レッスン(受講者募集中)
詳しくはホームページまたは専用チラシにて！

主催:サラマンカホール 後援:岐阜県吹奏楽連盟 助成:(一財)地域創造

サラマンカメイト先行発売:2025年7月10日(木) | 一般発売:2025年7月17日(木) ※先行・一般ともに発売初日は、電話・インターネット 9:00~ | 窓口 12:00~

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター 9:00~21:30
058-277-1110
チケットのネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で

チケットぴあ t.pia.jp Pコード:299-934
イープラス eplus.jp / ファミリーマート

金管アンサンブルのパイオニア、ドイツ最高峰の金管アンサンブル「ジャーマンブラス」

ジャーマンブラス Youtubeチャンネル

©Gregor Hohenberg

1974年、金管五重奏団として「ジャーマンブラス」が誕生、1984年にトランペット4人、ホルン2人、トロンボーン3人、チューバ1人の10人の編成に拡張され、現在に至る。メンバー全員がドイツの名門オーケストラの団員であり、大学教授としての一面を持つメンバーも多い。

2024年、結成50周年に伴い、ベストアルバムをリリース。ジャンルを問わない幅広いレパートリーと独自のアレンジによるアンサンブルは、圧倒的な演奏技術に留まらず、まるでオーケストラを聴いているかのような色彩豊かなサウンドで聴くひとを楽しませてくれます。

マティアス・ヘフス トランペット
ハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団 首席トランペット奏者およびジャーマンブラス編曲家。ハンブルク音楽演劇大学とベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミーで学んだ後、若干18歳にして第一トランペット奏者に就任、またジャーマンブラスのメンバーとなった。さらには、自らのコンサート活動やソロCD制作のほか、シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州での "トランペット大使 "としての活動、ハンブルク音楽演劇大学教授など、活躍の幅を広げている。

ウーヴェ・ケラー トランペット
ベルリン・ドイツ・オペラ 首席トランペット奏者。1995年よりジャーマンブラスのメンバーとして活躍。ヘルベルト・フォン・カラヤンの奨学生として研磨を積み、ベルリン・ドイツ交響楽団の首席トランペット奏者としてキャリアをスタートした。グラーツ国立音楽大学トランペット科の専任教授として教鞭を執る。

クリスティアン・ヘッヒェル トランペット
2003年から2年間バイエルン放送管弦楽団の副首席トランペット奏者務めながら、1999年以来ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団の首席トランペット奏者を務める。またソリストとして、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ピルゼン放送交響楽団、ドレスデン・フラウエン教会のほか、ラインガウ音楽祭、ブランデンブルク・サマーコンサート、メクレンブルク＝フォアポンメルン音楽祭など、さまざまな音楽祭に出演。

アンドレ・ショッホ トランペット
マティアス・ヘフス、ラインホルト・フリードリヒ、ガボール・タルケヴィなど世界屈指の名手達のもとで研鑽を積み、ベルリン・ドイツ・オペラ、ハンブルク国立フィルの首席トランペット奏者として活躍後、2017年にベルリン・フィルに移籍。室内楽奏者としてもその活躍は目覚ましく、金管アンサンブル「10 for Brass」、デュオ・ショッホ/ホーリッケのメンバーとして活動。現在はカラヤン・アカデミーやマンハイム音楽大学において後進の指導にも力を注いでいる。

クラウス・ヴァレンドルフ ホルン
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団所属。1985年よりジャーマンブラスのメンバーとして活躍。17歳の頃、全国コンクール「Jugend musiziert」で優勝し、以来プロホルン奏者として活動。またホルン奏者のみにとどまらず、ライブ・シネマ・コンサートの司会者としても引っ張りだこで出演し、多才なマルチ・アーティストとしての顔を持つ。

ティルマン・ヘフス ホルン
2017年、33年ぶりにホルン奏者としてドイツ音楽コンクールで優勝。ハンブルク音楽・劇場大学アカデミーで学んだ後、ベルリン芸術大学で研鑽を積み、在学中からソリスト、室内楽奏者として活動。ソリストとしてブレーメン・ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団、ハレ州立劇場管弦楽団、バーデン・バーデン・フィルハーモニー管弦楽団など、数々のオーケストラと共演の後、2022年、ベルリン・コーミッシェ・オーパーのソロ奏者に就任。

エミール・ハデラー トロンボーン
ベルグ国立音楽学校で音楽教育を受け、「プリマ・ラ・ムジカ」コンクールで何度も栄誉に輝き、2004年には権威ある「グラドゥス・アド・パルナッスム」コンクールで優勝。2005年に25歳でNDR放送フィルハーモニー管弦楽団の首席トロンボーン奏者となる。ソリストとしては、ブルックナー管弦楽団、シンフォニエッタ・フォアアールベルクなどと共演。また、バイエルン放送交響楽団、ドレスデン・シュターツカペレなど多くのオーケストラに客演し、アルテ・アンサンブル、MACH7などでも活躍している。

ブリッツ・ヴィンター トロンボーン
ミュンヘン国立歌劇場の首席トロンボーン奏者。2014年1月よりジャーマンブラスの新メンバーとして加入。ミュンヘン音楽大学でトロンボーンを学んだ後、上級トレーニングとマスタークラスを修了。過去には、アウクスブルク・フィルハーモニー管弦楽団のソロ・トロンボーン副奏者も務めた。

ウーヴェ・フュッセル バス・トロンボーン
バイエルン国立歌劇場 バス・トロンボーン奏者。2002年よりジャーマンブラスのメンバーとして活躍。18歳で全国コンクール「Jugend musiziert」優勝者となり、ベルリン芸術大学を経てフランクフルト歌劇場に入団。トロンボーン奏者としての活動と並行し、長年にわたってミュンヘン音楽大学で教鞭を執る。さらに数多くの金管アンサンブルの立ち上げに関わり、フランクフルトの「アンサンブル・モデルン」常任代役としての顔も持つ。

シュテファン・アンブロジウス チューバ
バイエルン国立歌劇場 チューバ奏者。2007年よりジャーマンブラスの最年少メンバーとして活躍。大学在学時からシュトゥットガルト州立歌劇場と臨時契約を結び、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、その他ドイツ国内の数多くの歌劇場に客演。ツアーで日本・韓国・中国・ロシア・アメリカ・ヨーロッパ各国を訪れるなど、世界的に活動している。

ヘルベルト・ヴァハテル パーカッション
2001年よりジャーマンブラスのドラマーとして活躍。ヴァインガルテン音楽大学、トロッシンゲン連邦音楽院、ニューヨークのドラマーズ・コレクティブにて音楽家および音楽教師として研磨を積んだ。金管奏者たちと活動を続ける中で、以下の言葉を残している。「打楽器奏者にとって、ブラス・アンサンブルの均質な音に溶け込むことは特別な挑戦だ。～アンサンブルの個性は、打楽器によって変えられるのではなく、引き立てられるものでなければならない。」

ジャーマンブラスメンバーによる特別レッスン 同日開催！

時間 11:30～12:40 ｜ 会場 サラマンカホール および 楽屋 ほか

「アンサンブル公開レッスン」は どなた様も聴講無料！ 要整理券または申込

「個人／楽器別レッスン」は 受講者を募集中〈申込締切：9月5日（金）〉

申込方法など詳細はホームページおよび専用チラシをご覧ください。

サラマンカメイトのご案内

特 典

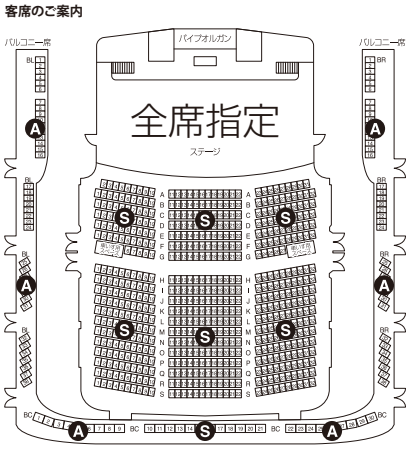
- チケットの先行販売
- チケットの割引（1公演2枚まで）
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話（058-277-1110 入会申込書を郵送）および、インターネットでも受付ております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場

自 動 車
- JR西岐阜駅から車で約5分（南口タクシー乗り場より約2km）
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島IC、東海環状自動車道・岐阜ICより車で約25分
- 東海北陸自動車道・岐阜各務原ICより車で約30分
- 無料駐車場完備

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前（北側）から出発します。

公共交通機関
- JR岐阜駅（北口）より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅（南口）より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分

客席のご案内